

あべ洋祐

子育て世代ど真ん中！ 未来への責任を果たす

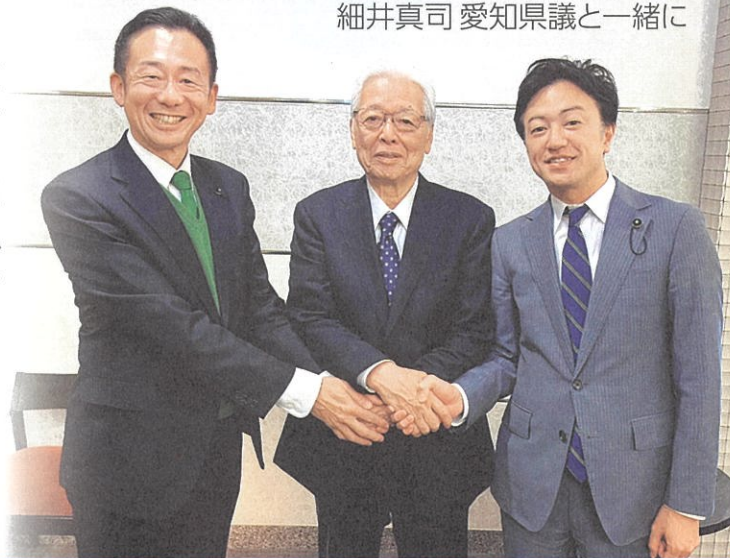


能登半島地震の発災から3カ月余りが経ちました。多くの尊い命が失われ、今もなお大勢の方々が避難生活が続ける未曾有の災害に対し、愛知県も復旧復興に総力を挙げて取り組みます。

同時に、南海トラフ地震に備えた県内での防災減災対策も急ぎます。去る3月25日、一般会計総額2兆7,949億円の予算を県議会本会議で可決しました。新耐震基準に適合した住宅のほとんどが倒壊を免れた能登半島地震の教訓を生かし、住宅等の耐震診断、改修にかかる費用への補助予算も確保されています。

今後も、政治行政の最も大切な「命を守る」責務を全力で果たして参ります。

▼秘書として仕えた直嶋正行 元経済産業大臣、
細井真司 愛知県議と一緒に



Topics 1

ジブリパークがフルオープン!

3/16「魔女の谷」開園により、ついに5エリア全てが開園しました。今後も県内観光資源の目玉として国内外に幅広く宣伝するとともに、県内への宿泊や周遊観光の促進に取り組んでいきます。

ジブリパークマップ



新エリア「魔女の谷」の注目ポイント

【ハウルの城】

アニメの世界がそのまま現実へ!?精巧に作られた室内がすごい!!

【グーチョコパン屋】

店の外にも美味しそうな香りが漂う。お土産にも大好評!!



◀ジブリパーク公式HPより引用

予算の概要

① STATION Ai 管理運営事業費

108億2,959万円

2024年10月に名古屋市鶴舞公園南側に全国最大のスタートアップ支援拠点を開業



② アジア・アジアパラ競技大会開催の推進(2026年開催)

45億5,676万円

大会運営に関する諸計画(競技、輸送、宿泊等)の策定。開催2年前イベントの実施など



③ 水素モビリティの導入促進

3億1,647万円

水素ステーションの整備・運営や燃料電池産業車両(燃料電池フォークリフト)の導入経費の一部補助



④ あいち県民の日(11/27)・あいちウィーク(11/21~27)の周知啓発

4,291万円

期間中における一部の公施設の使用料等の減免や、関連イベントの実施を事業者・市町村へ依頼



⑤ 結婚支援の取組を推進

6,675万円

県主催大規模婚活イベントの開催(2024年10月@愛・地球博記念公園を予定)や、オンライン型結婚支援センターの開設



⑥ 男性の育児休業の取得促進

9億5,663万円

男性従業員が育児休業を取得した中小企業等に対して奨励金を支給
【支給額】
通算14日以上：50万円
通算28日以上：100万円
※1事業者につき1回限り



⑦ 運転免許更新予約制度等の導入

13億4,826万円

免許更新時の混雑緩和や手続き時間の短縮を図るため、Webや電話での事前予約制度を導入など(2024/3/19~)



⑧ 農業生産力の向上

11億4,673万円

スマート農業機械等の導入を支援し、意欲ある農業者の生産力向上を図る



⑨ 奨学金の返還支援

6,506万円

県内中小企業等の人材確保を図るため、従業員の奨学金を返還する中小企業等に対し、奨学金返還費用の一部を補助
【補助額】
対象従業員1人あたり上限20万円/年、採用年度から最大3年間・計60万円を補助

⑩ 住宅・建築物の耐震化を推進

4億5,016万円

住宅の耐震診断、改修を行う市町村に対して費用の一部を補助
【耐震診断】木造住宅では所有者負担なしで診断可能(非木造住宅は1/3負担)
【耐震改修】改修の各段階に応じて最大100万円の補助



イノベーションの創出について(3/7 本会議)

質問の背景(課題意識)

- ・日本がGDPで世界第4位に後退。今後の持続的な経済成長を図るには日本企業の99%を占める中小企業のイノベーション創出が重要
- ・同時に、サプライチェーンの上位に位置し、取引企業への**経済波及、雇用創出効果の高い大企業のイノベーション創出も重要**

大企業のイノベーション創出を“現地現物”(課題意識の醸成)

- ・大豊工業(株)が取り組む新規事業「めっき業界の排水処理を超低エネルギーでゼロエミッション化・有価物の100%再利用化を社会実装するプロジェクト」を視察
- ・同事業は**愛知県の「革新事業創造事業費補助金」を受託(2023年度)したイノベーション創出に向けた官民連携プロジェクト**



▲中部経済新聞
NET版より引用

あべの質問

- 大企業は企業規模や長年の経営体質から、新規事業のイノベーションが起こりにくいと指摘されている
- 他方、視察した**大豊工業(株)**の担当者から「県の評価が新規事業の強力な推進力になった」との声をいただき、官民連携の効果を実感した
- 今後も**県の支援制度の好活用事例をしっかりと情報発信**し、企業がイノベーションを創出しやすい土壌を整えていくべきと考えるが、見解を問う

経済産業局長の答弁

- 様々なイベント等で企業の好事例を**発表してもらう機会をつくっていく**
- さらに、来年度は革新事業創造提案のWebサイト上に県が支援した企業の取り組み事例を紹介するページを設ける予定。今後も多くの企業がイノベーション創出に取り組む契機を生み出すようしっかりと取り組んでいく

下水道管の耐震化について(3/15 建設委員会)

あべの質問

- 能登半島地震では多くの下水道管が被災(能登6市町52%=359キロで污水排水機能が停止)
- 財政難等の理由から全国の自治体で下水道管の耐震化が遅れている(耐震済は56%/国交省調べ)**が、愛知県の現状はどうか
- 料金上昇を抑えつつ、限りある財源の中で優先順位を決めて耐震化を進めていく必要があるが、今後の県の方針を問う**

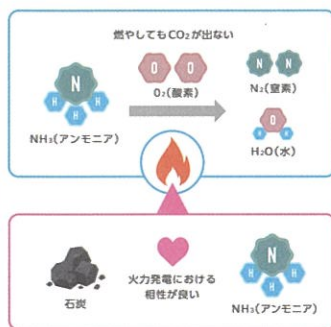
建設局下水道課担当課長の答弁

- 2022年度末時点の**愛知県内の耐震化率は84%**
- 今後は大規模避難所や災害時の拠点となる病院・役所等と処理場を結ぶ**「重要幹線」**下水道管を**優先して耐震化を進めていく**

碧南火力発電所(株式会社JERA運営)の「ゼロエミッション火力」

愛知県内の電力量の約半分410万kwを供給する日本最大の石炭火力発電所・碧南火力発電所。CO₂の排出削減に向けて、燃料である石炭の約20%をアンモニア燃料に置き換えて発電する世界初の実証実験が行われています。

急激に変化を遂げる日本のエネルギー産業の“今”を、浜口誠 参議員、重徳和彦 衆議員、山口健 愛知県議と一緒に現地現物してきました。

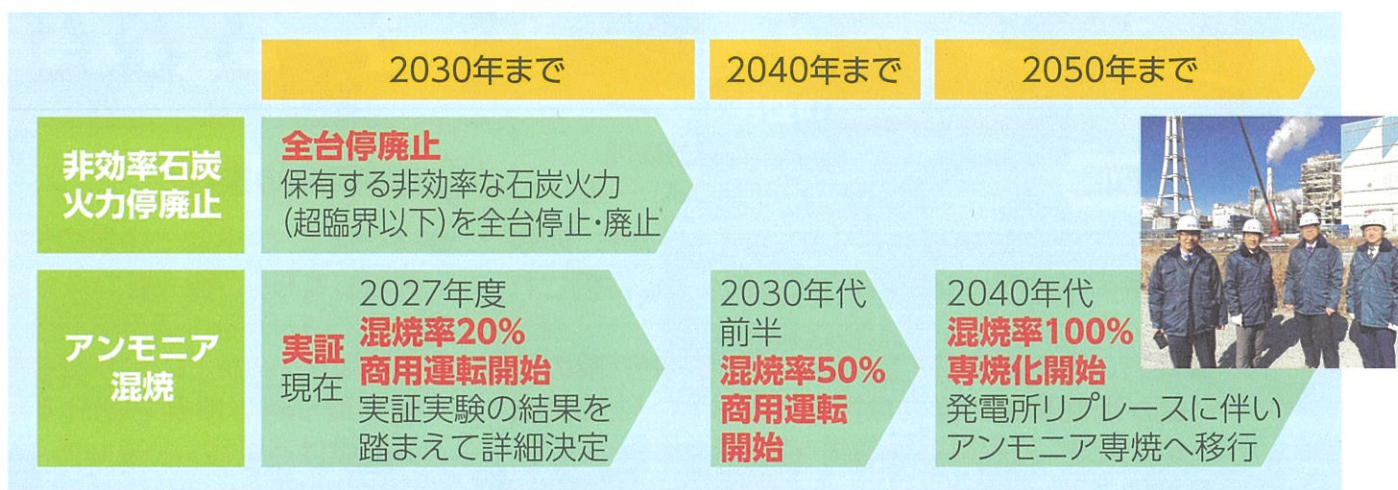


アンモニアは燃やしても**CO₂がゼロ!**さらに石炭と燃焼速度が近く相性が良いため**既存の設備をそのまま転用して発電可能!!**

◀(株)JERA HPより引用



JERAゼロエミッション2050 日本版ロードマップ



▲(株)JERA HPより引用

日々全力投球!



1/17 愛三工業労組研修会で県政報告



1/23 下野見自治区の県道細川豊田線改修要望に同席



2/1 太田稔彦 豊田市長と地域のグラウンドゴルフへ参加



2/18 浜口誠 参議員、山本義勝 豊田市議と益富自治区こども食堂に参加



3/2 豊田市制73周年記念式典でお祝いの挨拶

あべ洋祐 Profile

出生：1984年7月20日

宮城県石巻市

家族構成：妻、長男(2歳)

座右の銘：初心忘るべからず、感謝

現職：2023年 愛知県議会議員(1期)

建設委員会

カーボンニュートラル調査

特別委員会

公営企業会計決算特別委員会

※前職は参議院議員 浜口誠 秘書

**SNSで県政活動更新中
是非チェックして下さい!**



HP



LINE



Facebook



Instagram